

大島聡史

(並列計算分科会 主査、東京大学 情報基盤センター 助教)

開会挨拶

分科会の位置づけ

× 設立目的

- + CAEで多く用いられるようになった「並列計算」についての知識・技術を共有・普及する

× オープンCAE学会

- + 計算科学あるいはCAE分野で、知識を共有し、普及させることを目的に設立
 - × keyword: OpenFOAM, OpenSourceSoftware

分科会の活動方針（対象とする範囲）

- × 並列計算一般を対象、（当面は）特に
 - ▶ OpenFOAM等のCAEアプリケーションが対象とする計算
 - ▶ 計算科学・計算機科学においてホットとなっているGPUの活用
（GPGPU、GPUコンピューティング）
- を重視して活動する

分科会の活動方針（当面の活動計画）

- × 無料のセミナーや講習会を開催
 - + 要望があれば有料版も開催（今後検討する）
- × 並列計算分科会ディスカッション@オープンCAEシンポジウム
 - + 12月5日（日）
- 皆様のご意見を取り入れつつ分科会の活動を活発化させていきたいと思えます。
- まずはお手元のアンケートでご意見ご要望をお寄せください。